

平成 30 年 11 月 19 日

南風原町長 赤嶺正之 殿

南風原町社会福祉協議会  
会長 前川義美 殿

南風原町地域福祉推進計画評価委員会  
委員長 神里 博武

南風原町地域福祉推進計画の評価について（答申）

平成 30 年 8 月 22 日付け、南こ第 977 号、南社第 327 号で諮問のありましたみだしの件につきまして、本評価委員会で慎重に審議を重ねた結果、計画の進行管理に関すること及び、計画の施策評価に関することについて別添のとおりとりまとめましたので、意見も添えて答申いたします。

平成 26 年からスタートした「地域福祉推進計画」も評価委員会において今年度が最終の評価となりました。本委員会にて進捗の確認をしたところ、行政と町社協が連動して施策展開を図っていることが伺えました。その中で、去年度の評価委員会で課題として取り上げた点については、改善されている部分が確認されました。さらに本委員会で新たに挙げた課題についても第二次計画策定の中で議論し、しっかりと新しい計画の中に対応策として盛り込まれている事も確認できました。今後もその対応に取り組むと共に、現状で高評価の事業についても更に内容を向上させるなど積極的な推進を図っていただきたい。

同計画は行政が策定する「地域福祉計画」と、町社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」を一体的に取りまとめて策定したものです。その推進にあたっては住民等の参加を得て、行政レベルの施策と民間レベルの活動・行動をより密接に連動させて取り組む必要があります。その点を踏まえ、同計画と総合計画との繋がりをしっかりと意識し、次年度以降も行政と町社協が連動して施策展開を図っていただきたい。

本評価委員会では、「平成 29 年度評価」、「平成 29 年度進行管理表」について慎重審議いたしましたので、別添のとおり提出いたします。

（別紙）

- ・ 第一次南風原町地域福祉推進計画 平成 29 年度評価
- ・ 平成 29 年度 第一次南風原町地域福祉推進計画 管理表
- ・ 意見書

## 意見書

第一次南風原町地域福祉推進計画の平成 29 年度評価を終え、今後の推進にあたって下記の意見に十分に配慮し「ちむぐくるで笑顔あふれる福祉のまち南風原」の実現に向けて、関係機関とも連携を密にし、事業・活動の着実な推進を図るよう要望いたします。

- 1 本計画の推進にあたっては、住民をはじめ、地域の関係機関・団体、サービス事業者等が地域福祉を担う主体として互いに連携し、それぞれの役割を果たしながら、協働して計画の推進を図ることが重要です。その意義を再確認し、第一次計画の取り組みを踏まえ、さらに連携強化を図るよう努めること。
- 2 本計画の進行管理及び住民の福祉ニーズに即した事業・活動の展開を進めるため、第一次計画と同様に評価委員会を毎年度開催すること。
- 3 第二次計画に明記されている「学びの場」を最大限に活かし、役場職員と社協職員が地域住民と共に学び合い、さらなる住民参加の促進に取り組むこと。